

あおもり公民連携事業研究会

講演会及び官民対話 開催のお知らせ

青森県では、公民連携（PPP/PFI）による公共サービスの維持向上及び地域産業の活性化を目指し、令和3年10月にあおもり公民連携事業研究会を設立しました。あおもり公民連携事業研究会では、公民連携事業についての知識習得や民間事業者同士のネットワーク強化を目的とし様々な取り組みを行ってまいります。

このたび、先進事例として岩手県紫波町の取組みについて講演を行うとともに、県内2市町の案件について官民対話を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。

市町村の皆様におきましては、公民連携事業への理解を深めるとともに官民対話の進め方について具体的に学ぶことができます。また、民間事業者の皆様におきましては、官民対話を通じて事業主体と意見交換できる貴重な機会となっております。

皆様奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

開催日時：令和4年1月13日（木） 13時30分～16時30分（13時00分受付開始）

開催場所：八戸市庁舎 本館4階会議室A

参加費：無料（別紙の参加申込書をご提出ください。）

開催方法：会場又はオンライン（Zoom）で参加可

開催内容（予定）

第1部 講演（60分程度）

「公民連携による公有地活用 ～紫波町オガールプロジェクト～」

紫波町 企画総務部 企画課長 鎌田千市氏

岩手県紫波町の職員として平成19年から公民連携によるまちづくりに携わる。全国的にも有名な都市再生整備事業「オガールプロジェクト (<https://ogal.info/>)」の担当者であり、現在も官民対話を通して「暮らし心地の良いまち」の充実に取り組んでいる。

第2部 官民対話（案件説明後、それぞれ30分程度の対話を実施します。）

① 新庁舎建設事業について（七戸町）

旧町村で使用してきた2つの庁舎を荒熊内地区に建設する新庁舎に集約するとともに、これを起爆剤として、新たなまちづくり（コンパクトシティ）の形成を促進させようとするものです。事業への関心や事業手法に対するご意見をお聞かせください。

②（仮称）八戸駅西地区賑わい創出事業について（八戸市）

令和2年4月に開業した多目的アリーナ「FLAT HACHINOHE」に隣接する緑地帯を活用し、民設民営によるカフェ、コンビニ、レストラン又はアリーナと連携したスポーツカフェなどの整備を検討しています。事業への関心や事業内容に対するご意見をお聞かせください。

⇒上記案件の事業概要の詳細は県ホームページで公開しています。

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zaisan/R3_sounding_01.html

主催：あおもり公民連携事業研究会事務局

（これまでの活動は県ホームページに掲載：<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zaisan/pfi.html>）